２０２０年度　大学院経済学研究科・修士課程
一般入試２期（留学生）　入学選考試験問題
【専門科目：金融論】
（試験時間：９０分）

2020 年 2 月 14 日（金）実施
東京経済大学大学院経済学研究科

※ 解答は別紙の解答用紙に記入すること。問題用紙は全２枚である。

全ての問題に解答してください。また、解答における計算過程や論理展開も採点対象になりますので解答用紙に記述するようにしてください。答えのみの解答は、たとえ正しくとも減点される場合があります。

問Ⅰ
消費者 A は 2 期間の意思決定問題に直面している。消費者 A は現時点（時点 0）と将来時点（時点 1）の消費額 C_0, C_1 を、下記で表される自己の効用関数 $u(C_0, C_1)$ を予算制約式の下で最大化するように決定する。

$$u(C_0, C_1) = (C_0^{1-\sigma} + \beta C_1^{1-\sigma})^{\frac{1}{1-\sigma}}$$

ただし、β は正の定数で、σ は $0 < \sigma < 1$ を満たす定数である。また、消費者 A の予算制約式は下記のように表される。

$$W_0 \geq C_0 + P_0 q,$$

$$W_1 = P_1 q,$$

$$W_1 \geq C_1$$

ただし、P_0, P_1 は、それぞれリスクのない安全資産の時点 0 と時点 1 での価格であり、W_0, W_1 は、それぞれ消費者 A の時点 0 と時点 1 での資産額である。また、q は消費者 A の安全資産の保有量である。消費者 A はプライステイカーであると仮定して、下記の問題に答えよ。
(1) 消費者 A の効用最大化問題におけるラグランジュ関数を導出せよ。
(2) (1)で導出したラグランジュ関数より、消費者 A の効用最大化問題における消費額と安全資産の保有量についての一階条件を導出せよ。
(3) 予算制約の下で、消費者 A の効用関数を最大化する時点 0 と時点 1 の消費額をそれぞれ C_0^*, C_1^* とした時、安全資産の総利子率 $R = P_1/P_0$ を、$C_0^*, C_1^*, \beta, \sigma$ を用いて表せ。
(4) C_0^*, C_1^* と消費者 A の効用を最大化する安全資産保有量 q^* を $\beta, \sigma, R, W_0, P_1$ を用いて表せ。ただし、R は (3) で定義した安全資産の総利子率とする。
(5) 消費者 A は代表的個人であり、この経済には消費者 A しか消費者は存在しないと仮定してもよいこととする。また、この経済における財は消費者 A が消費する消費財のみであり、この問題における消費額 C_0, C_1 は、各時点における消費者 A の消費財の消費額を表したものである。ここで、時点 0 と時点 1 における、この経済の名目総生産額(GDP) Y_0, Y_1 を導入する。この時、この経済の一般均衡における、安全資産の純利子率 $r = R - 1$ と、インフレーション率の関係を議論せよ。ただし、必要ならば、対数線形近似を用いてもよい。

問Ⅱ
確率変数 X は平均 μ, 分散 σ^2 の正規分布に従うとする。また、e は自然対数の底とする。
(1) X の積率母関数(moment generating function) $m(t) = E[e^{tX}]$ を求めよ。
(2) $\frac{d}{dt} m(t)|_{t=0} = \mu$ を示せ。
(3) $\frac{d^2}{dt^2} m(t)|_{t=0} = \mu^2 + \sigma^2$ を示せ。
(4) 標準正規分布に従う確率変数 Y が X と独立である時、$m_{XY}(t, s) = E[e^{tX+sY}]$を求めよ。

問Ⅲ この問題では、摩擦費用の存在しない完全市場を想定する。
(1) 株式 B の配当は年に 1 回、毎年同じ日に行われ、現時点は本年の配当が行われた直後であるとする。さらに、株式 B の来年の配当は 10 円であり、株式 B の配当成長率は常に一定の年率 3%であるとする。また、安全資産の利子率は常に年率 5%であると仮定する。そして、現時点で株式 B を購入し、将来にわたって株式 B を保持していれば、来年以降の配当権利は確定するものとする。この時、株式 B の現時点における理論株価を配当割引モデル（dividend discount model; DDM）により導け。
(2) ある企業 C について、1 期あたりの ROE（自己資本利益率） R_E と 1 期あたりの配当性向 P_R が常に一定である時、企業 C の 1 期あたりの配当成長率 g を R_E と P_R からなる式として表現せよ。ただし、企業 C は配当以外のペイアウト政策と株主資本による資金調達を一切行わないものとする。

問Ⅳ
資本資産価格モデル（capital asset pricing model; CAPM）について、その定義を明らかにした上で、株式の価格評価に CAPM を用いることの是非について論じよ。

受験番号	

２０２０年度　大学院経済学研究科・修士課程
一般入試２期（留学生）　入学選考試験問題
【専門科目：理論経済学】
（試験時間：９０分）

2020 年 2 月 14 日（金）実施
東京経済大学大学院経済学研究科

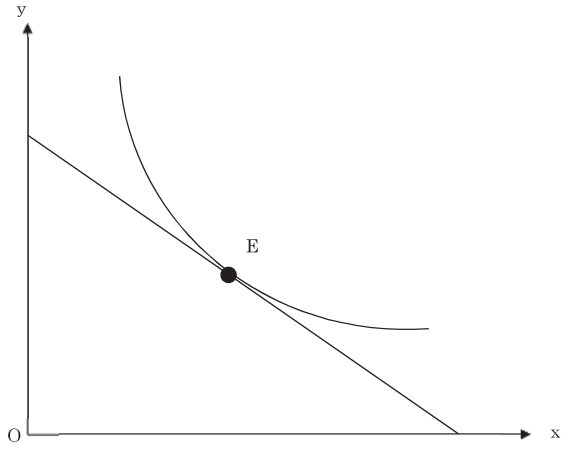
※ 解答はこの問題用紙に**直接記入**すること。問題用紙は全 6 枚である。

問Ⅰ　ある消費者は，財Ｘをｘ単位，財Ｙをｙ単位消費することで効用 U(ｘ，ｙ)を得ている。効用関数は，U(ｘ，ｙ)＝ｘ＋３ｙとする。また，財Ｘの価格はｐ，財Ｙの価格は４，所得を５０とする。このとき，財Ｘの需要関数を求めよ。

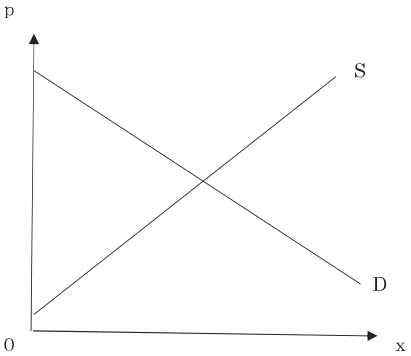
問Ⅱ　財Ｘと財Ｙ，２財の消費について考える。財Ｘの数量をｘ，財Ｙの数量をｙと表し，財Ｙは，ギッフェン財であるとする。

（１）ギッフェン財とはどのような財か。説明せよ。

（２）無差別曲線と予算線が下図のように与えられ，最適消費点はＥであったとする。財Ｙの価格が上昇した時，最適消費点はどのように変化するか。下図に新しい最適消費点Ｆとして記入し，なぜそうなるか説明せよ。



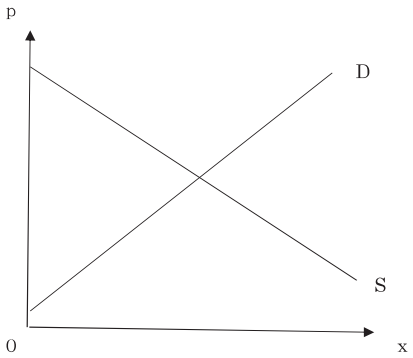
問Ⅲ　財の種類が財Ｘの１種類である場合について考える。財Ｘの数量をｘ，価格をｐとする。
需要関数（D），供給関数（S）は下図のとおりである。



（１）上図の状態から，財Ｘの供給者に１単位当たりｔ円の従量税を課すと，均衡点はどのように変化するか。課税前の均衡点をE，課税後の均衡点をＦとし上図に示せ。ｔの大きさについては，適宜設定せよ。

（２）（１）の従量税によるデッド・ウエイト・ロスを上図を用いて表せ。必要ならば，A,Bなど各点を適宜設定して用いよ。導出過程もきちんと説明すること。

（３）「課税(従量税)による社会的損失を小さくするという観点からは，必需品よりもぜいたく品に課税する方がよい。」という主張は正しいか。説明せよ。ただし，需要の価格弾力性という言葉と下図(課税前の状態)に必要な事柄を書き加えて必ず用いること。



問Ⅳ　今，１００万円支払えば，１年後から毎年３万円を永久にもらえる債券(コンソル債)が売り出されている。
利子率を r と表す。

（1）2 年後にもらえる 3 万円の割引現在価値はいくらか。

（2）この債権から得られる金額の合計を和の形で一般的に示し，その値を求めよ。

（3）利子率の大きさがどのようなときに，この債券を購入するか。

問Ⅴ　市場に企業がｎ社おり，クールノー競争をしている。逆需要関数を

$P = a - Q$　P 価格，Q　総供給量，a 正の定数

とする。また，企業 i の生産量を q_i，費用は $C_i = cq_i$　$i = 1,2,3$・・とする。

（1）ｎ＝２のときの均衡価格を求めよ。

（2）ｎ社のときの均衡価格を求めよ。

（3）ｎが大きくなると均衡価格はどのような値に近づくか。説明せよ。

評点	

２０２０年度　大学院経済学研究科・修士課程
一般入試２期　入学選考試験問題
【専門科目：理論経済学】
（試験時間：９０分）

2020 年 2 月 14 日（金）実施
東京経済大学大学院経済学研究科

※ 解答は別紙の解答用紙に記入すること。問題用紙は全２枚である。

以下の設問をすべて解答せよ。なお、解答の冒頭には、各設問の番号を記すこと。

問題　閉鎖経済下の政府部門のない連続時間のソロー・モデルを考える。総産出量 Y_t は消費と投資に配分されるので、各時点で $Y_t = C_t + I_t$ が成立する（C_t は消費量、I_t は投資量、t は時点を表す）。貯蓄率は定数 s（$0 < s < 1$）で与えられ、総産出量のうち s の割合が貯蓄される。マクロ生産関数は $Y_t = K_t^{1-\alpha}(A_tL_t)^{\alpha}$ とする。α（$0 < \alpha < 1$）は定数、K_t は資本ストック、A_t は労働増大的な技術水準、L_t は労働人口である。A_tL_t は効率労働と定義される。資本減耗率は δ（$0 < \delta < 1$）で一定とすると、資本ストックの蓄積式は $\dot{K}_t = I_t - \delta K_t$ となる。$\dot{K}_t$ は t 時点における資本ストックの瞬時的変化（K_t を時間 t で微分したもの、すなわち dK_t/dt）である。労働人口の成長率は $\dot{L}_t/L_t = n$（> 0）で一定とし、技術進歩率も $\dot{A}_t/A_t = x$（> 0）で一定とする。

（1） 効率労働１人当たりの資本ストック($\equiv \tilde{k}_t$)の蓄積式を導出せよ（途中計算も示すこと）。なお、効率労働１人当たりの資本ストックとは $\tilde{k}_t = K_t/A_tL_t$ のことである。「～」は効率労働１人当たりを表す（以下、他の変数についても同様）。

（2） 定常状態 $\tilde{k}_t = \tilde{k}^*$ における効率労働１人当たりの消費量($\equiv \tilde{c}^*$)をモデルのパラメータ（s, α, δ, n, x）で示せ。「＊」は定常状態を表す（その他の変数についても同様）。

（3）（１）の資本蓄積式に基づいて、$\tilde{k}^*$、$\tilde{c}^*$、効率労働１人当たりの産出量($\equiv \tilde{y}^*$)、効率労働１人当たりの投資量($\equiv \tilde{\imath}^*$)を同一の図で示せ（図では、横軸を $\tilde{k}_t$ 、縦軸を $\tilde{y}_t$ と $\tilde{\imath}_t$ とせよ）。

（4） 定常状態において s が上昇し、それ以降その値が永続的に続いたとする。このとき労働１人当たりの産出量の成長率 g_t（$g_t \equiv \dot{y}_t/y_t$, $y_t = Y_t/L_t$）は時間を通じてどのように変動するか。図を用いてその移行過程を説明せよ。ただし、図では、横軸を時間 t、縦軸を g_t とし、経済はもともと定常状態にあり、ある時点 t に s が上にジャンプしたとして g_t の変動を示せ。

（5） ここで、すべての時点で $A_t = 1$ とおく。また、労働１人当たりの資本ストックを $k_t(\equiv K_t/L_t)$ と定義する（以下、他の変数についても同様）。このとき、定常状態 $k_t = k^*$ における黄金律を達成する労働１人当たりの資本ストック($\equiv k^*_{gold}$)とそのときの貯蓄率($\equiv s_{gold}$)をモデルのパラメータで示せ。

（6） すべての時点で $A_t = 1$ とおく。また、定常状態 $k_t = k^*$ において $s > s_{gold}$ であったとする。ここで、s を s_{gold} まで下げるような政策が行われると、労働１人当たりの消費量（$\equiv c_t$）はどのような反応を示すか。図を用いてその移行過程を説明せよ。ただし、図では、横軸を時間 t、縦軸を c_t とし、経済はもともと c^* にあり、ある時点 t に上記の政策（s の下へのジャンプ）が行われたとして作図せよ。また、図では s の変化による（当初の c^* とは別の）新しい定常状態を c^{**} で示せ。

（7）（６）の問題のように s が s_{gold} よりも高いとき、その経済は動学的に非効率であると解釈される。一方、s が s_{gold} よりも低い場合はそのように判断されない。（６）の図を活用してそれぞれの理由を説明せよ。

２０２０年度　大学院経済学研究科・修士課程
一般入試２期　入学選考試験問題
【専門科目：経済政策】
（試験時間：９０分）

2020 年 2 月 14 日（金）実施
東京経済大学大学院経済学研究科

※ 解答は別紙の解答用紙に記入すること。

問Ⅰ　経済成長を加速するためにイノベーションを促進することを目指す際に、経済政策が果たす役割について論じなさい。経済成長とイノベーションの関係、イノベーションの形成メカニズムを踏まえたうえで、政府が市場に介入する経済政策が正当化される根拠を示すこと。イノベーション促進に有効と考えられる具体的な政策手段についても説明しなさい。

２０２０年度　　（一般入試　１期）

大学院経営学研究科・修士課程

入学選考試験問題
（１科目・２題：試験時間９０分）

２０１９年１０月１９日実施
東京経済大学大学院
経営学研究科

専門科目

■ 注意事項 ■

問題用紙・解答用紙とも封筒の中に入っているが、試験開始の指示があるまで封筒から出さないこと。
試験開始までの間に、熟読して下さい。

解答にあたっては、以下の点に注意すること。
（１）　志願者調書に記載した「希望専修科目」について、問題１、問題２とも解答すること。【必答】

（２）　解答用紙について
①問題１については問題１の解答用紙を、問題２については問題２の解答用紙を、必ず使用のこと。
②２枚とも、志願者調書に記載した「希望専修科目」の解答用紙になっているか確認のこと。
③問題の中で「問が複数ある場合」 および 「問を選択して解答するよう指示がある場合」は、必ず解答の前に「解答した問番号等を明記」してから、解答を始めること。
④解答用紙の裏面を使用する場合は、表面下部の「裏面に続く」欄を〇で囲み、裏面の書き始めに注意すること。

（３）　「持込不可」
①受験票，筆記用具，時計以外の物は、カバンの中に収納した上で、隣の座席に置くこと。
②特に、ペットボトル飲料等は、机の上に置かないこと。
③携帯電話，通信機器等は、時計としても使用することは出来ない。必ず電源を切ること。
※　これらを守らない場合は、「不正行為」と見なす。

（４）　試験室内では、すべて監督者の指示に従うこと。

２０２０年度　　（一般入試　１期）

大学院経営学研究科・修士課程

入学選考試験問題
（１科目・２題：試験時間９０分）

２０１９年１０月１９日実施
東京経済大学大学院
経営学研究科

【経営学】　　※　以下の問題１・問題２の両方とも解答しなさい

問題１については問題１の解答用紙を、問題２については問題２の解答用紙を、必ず使用のこと。

問題１　　次の２つの設問の中から、どちらかを選択して答えなさい。

問１　BCG（Boston Consulting Group）モデルや GE(General Electric)モデルなどの PPM（Product Portfolio Management）理論を説明し、その問題点を述べなさい。

問２　経験曲線の意味と、これを利用した成長戦略の限界を説明しなさい。

問題２　　次の各問の中から、１つ選択して答えなさい。

問１　官僚制および官僚制組織について、以下の設問に答えなさい。
（１）官僚制組織とはどのような特徴を持つ組織なのかを説明しなさい。
（２）官僚制の長所を述べなさい。
（３）官僚制の逆機能を説明しなさい。

問２　Ａ．Ｈ．マズローが提唱した欲求階層説について、以下の設問に答えなさい。
（１）Ａ．Ｈ．マズローが基本的仮定としている、欲求に基づく人間行動の原理を説明しなさい。
（２）欲求階層説における５つの欲求を低次欲求から順に説明しなさい。
（３）欲求階層説が持つ、モチベーション研究における意義を説明しなさい。
（４）欲求階層説の問題点を述べなさい。

問３　コーポレート・ガバナンスおよびその関連事象について、以下の設問に答えなさい。
（１）コーポレート・ガバナンスが議論されなければならない理由を説明しなさい。
（２）所有と経営の分離とはいかなるものか説明しなさい。
（３）日本において経営者支配が生み出された日本特有の背景を説明しなさい。
（４）持ち株会社（純粋持ち株会社）とはどのようなものかを説明し、持ち株会社制度が選択される理由を説明しなさい。

２０２０年度　　（一般入試　１期）

大学院経営学研究科・修士課程

入学選考試験問題
（１科目・２題：試験時間９０分）

２０１９年１０月１９日実施
東京経済大学大学院
経営学研究科

【商学】　※　以下の問題１・問題２の両方とも解答しなさい

問題１については問題１の解答用紙を、問題２については問題２の解答用紙を、必ず使用のこと。

問題１　以下の問１、問２の両方に答えなさい。

問１　消費者による製品評価の仕方のうち、線形補償型（linear compensatory）ルールと非補償型（non-compensatory）ルールとの違いを、下記の表を用いつつ説明しなさい。

	価格	品質水準（満点：5）	アフターサービス
製品 A	10,000 円	3	なし
製品 B	20,000 円	5	なし
製品 C	25,000 円	4	あり

問２　次の用語のうち２つを選んで説明しなさい。
①統合型マーケティング・コミュニケーション（IMC: Integrated Marketing Communication）
②SERVQUAL
③プロシューマー

問題２　以下の問１、問２の両方に答えなさい。

問１　マクネアの「小売の輪」仮説の内容を、トレーディングアップ(格上げ)という用語を用いて説明しなさい。

問２　次の単語のうち２つを選んで説明しなさい。
①流通懸隔
②チーム・マーチャンダイジング
③W/R 比率

２０２０年度　　（一般入試　１期）

大学院経営学研究科・修士課程

入　学　選　考　試　験　問　題
（１科目１題：試験時間６０分）

２０１９年１０月１９日実施
東京経済大学大学院
経　営　学　研　究　科

日　本　語

■ 注意事項 ■

問題用紙・解答用紙とも封筒の中に入っているが、試験開始の指示があるまで封筒から出さないこと。
試験開始までの間に、熟読して下さい。

解答にあたっては、以下の点に注意すること。
（１）　解答用紙について
「受験番号」欄のある解答用紙（１枚）を使用のこと。

（２）解答は、日本語で行うこと。
辞書の参照可。ただし、電子辞書・専門用語辞書は不可。

（３）①受験票，筆記用具，時計以外の物は、カバンの中に収納した上で、隣の座席に置くこと。
②特に、ペットボトル飲料等は、机の上に置かないこと。
③携帯電話，通信機器等は、時計としても使用することは出来ない。必ず電源を切ること。
※　これらを守らない場合は、「不正行為」と見なす。

（４）　試験室内では、すべて監督者の指示に従うこと。

２０２０年度　　大学院経営学研究科・修士課程　　（一般入試　１期）

入　学　選　考　試　験　問　題　（試験時間　１題　６０分）

２０１９年１０月１９日実施
東京経済大学大学院
経　営　学　研　究　科

※　「受験番号」欄のある解答用紙（１枚）を提出すること。

日　本　語

問　題
あなたが日本で学びたいと思うに至った経緯について、600 字以上 800 字以内で書きなさい。

２０２０年度　　（一般入試　２期）

大学院経営学研究科・修士課程

入学選考試験問題
（１科目・２題：試験時間９０分）

２０２０年　２月１４日実施
東京経済大学大学院
経営学研究科

専門科目

■ 注意事項 ■

問題用紙・解答用紙とも封筒の中に入っているが、試験開始の指示があるまで封筒から出さないこと。
試験開始までの間に、熟読して下さい。

解答にあたっては、以下の点に注意すること。
（１）　志願者調書に記載した「希望専修科目」について、問題１、問題２とも解答すること。【必答】

（２）　解答用紙について
①問題１については問題１の解答用紙を、問題２については問題２の解答用紙を、必ず使用のこと。
②２枚とも、志願者調書に記載した「希望専修科目」の解答用紙になっているか確認のこと。
③問題の中で「問が複数ある場合」 および 「問を選択して解答するよう指示がある場合」は、必ず解答の前に「解答した問番号等を明記」してから、解答を始めること。
④解答用紙の裏面を使用する場合は、表面下部の「裏面に続く」欄を〇で囲み、裏面の書き始めに注意すること。

（３）　「持込不可」
①受験票，筆記用具，時計以外の物は、カバンの中に収納した上で、隣の座席に置くこと。
②特に、ペットボトル飲料等は、机の上に置かないこと。
③スマートフォン，通信機器等は、時計としても使用することは出来ない。必ず電源を切ること。
※　これらを守らない場合は、「不正行為」と見なす。

（４）　試験室内では、すべて監督者の指示に従うこと。

２０２０年度　　（一般入試　２期）

大学院経営学研究科・修士課程

入学選考試験問題
（１科目・２題：試験時間９０分）

２０２０年　２月１４日実施
東京経済大学大学院
経営学研究科

【経営学】　　※　以下の問題１・問題２の両方とも解答しなさい

問題１については問題１の解答用紙を、問題２については問題２の解答用紙を、必ず使用のこと。

問題１　　次の２つの設問の中から、どちらかを選択して答えなさい。

問１　経験曲線と規模の経済性の違いを説明しなさい。また、この２つを最も活かせるポーターの基本戦略はどれか、その理由とあわせて説明しなさい。

問２　企業が多角化する理由を説明しなさい。また、多角化がどのようなときに適用できる可能性が高いか、３つ答えなさい。

問題２　　次の各問の中から、１つ選択して答えなさい。

問１　企業組織における人間観（人間モデル）について以下の設問に答えなさい。
（１）代表的な３つの人間観を挙げ、それぞれの内容を説明しなさい。
（２）前記（１）で説明した３つの人間観を統合した、４つ目の人間モデルの名前を挙げ、その内容を説明しなさい。

問２　ハーズバーグの動機づけ－衛生理論について以下の設問に答えなさい。
（１）動機づけ要因とは、どのようなものかを説明しなさい。
（２）衛生要因とは、どのようなものかを説明しなさい。
（３）動機づけ要因と衛生要因はいかなる関係にあるのかを説明しなさい。
（４）この理論の問題点を二つあげそれぞれを説明しなさい。

問３　日本的経営研究における３つのアプローチとして、文化的アプローチ、制度的アプローチ、機能的アプローチがあります。この３つのアプローチについて、それぞれの内容を説明しなさい。

２０２０年度　　（一般入試　２期）

大学院経営学研究科・修士課程

入　学　選　考　試　験　問　題
（１科目・２題：試験時間９０分）

２０２０年　２月１４日実施
東京経済大学大学院
経　営　学　研　究　科

【商学】　　※　以下の問題１・問題２の両方とも解答しなさい

問題１については問題１の解答用紙を、問題２については問題２の解答用紙を、必ず使用のこと。

問 題 １　　以下の問１、問２の両方に答えなさい。

問１　「アサエルの購買行動類型」(Assael, 1987) において、消費者の購買行動は何よってどのようにして区別されうるのかを説明し、その後に、区別される購買行動がそれぞれどのような特徴を有するのかについて具体例を挙げつつ説明しなさい。なお、必要に応じて作図・作表してもよい。

問２　次の用語のうち２つを選んで説明しなさい。
①計画的陳腐化
②上澄み吸収価格戦略
③サービスの消滅性 (perishability)

問 題 ２　　以下の問１、問２の両方に答えなさい。

問１　延期―投機の原理の内容を、コンビニエンスストアの事例を用いて説明しなさい。

問２　次の単語のうち２つを選んで説明しなさい。
①買回品
②ハフ・モデル
③業態別流通チャネル

２０２０年度　　（一般入試　２期）

大学院経営学研究科・修士課程

入　学　選　考　試　験　問　題
（１科目１題：試験時間６０分）

２０２０年　２月１４日実施
東京経済大学大学院
経　営　学　研　究　科

日　本　語

■ 注意事項 ■

問題用紙・解答用紙とも封筒の中に入っているが、試験開始の指示があるまで封筒から出さないこと。
試験開始までの間に、熟読して下さい。

解答にあたっては、以下の点に注意すること。
（１）　解答用紙について
「受験番号」欄のある解答用紙（１枚）を使用のこと。

（２）解答は、日本語で行うこと。
辞書の参照可。ただし、電子辞書・専門用語辞書は不可。

（３）①受験票，筆記用具，時計以外の物は、カバンの中に収納した上で、隣の座席に置くこと。
②特に、ペットボトル飲料等は、机の上に置かないこと。
③スマートフォン，通信機器等は、時計としても使用することは出来ない。必ず電源を切ること。
※　これらを守らない場合は、「不正行為」と見なす。

（４）　試験室内では、すべて監督者の指示に従うこと。

２０２０年度　　大学院経営学研究科・修士課程　　（一般入試　２期）

入　学　選　考　試　験　問　題　（試験時間　１題　６０分）

２０２０年　２月１４日実施
東京経済大学大学院
経　営　学　研　究　科

※　「受験番号」欄のある解答用紙（１枚）を提出すること。

日　本　語

問　題

日本語の学習に関してあなたは、①初学者のころ日本語のどのようなところがむずかしいと感じたか、②日本語を学ぶさいにこれまでどのような配慮と努力をしてきたか、③今後どのような方法によって日本語力を高めていきたいかについて、６００字以上、８００字以内で書きなさい。

２０２０年度１期入試（修士一般）

大学院修士課程「ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学研究科」

入　学　選　考　試　験　問　題
（試験時間　専門・基礎課題あわせて　９０分）

2019 年 10 月 19 日実施
東京経済大学大学院
コミュニケーション学研究科

専門課題

次の主題の中から１つを選び、１，０００字程度であなたの考えを含めて論述しなさい。

１．プロパガンダにおけるスローガンの役割

２．オンライン・ゲームとゲーム障害

３．キャラクターとライセンス

４．人工知能（AI）と雇用

２０２０年度１期入試（修士一般）

大学院修士課程「ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学研究科」

入　学　選　考　試　験　問　題
（試験時間　専門・基礎課題あわせて　９０分）

2019 年 10 月 19 日実施
東京経済大学大学院
コミュニケーション学研究科

基礎課題

問１　次の事項の中から３つを選び、それぞれ１５０字以内で説明しなさい。

１．ヨハネス・グーテンベルク

２．オンデマンド配信

３．ブレグジット（BREXIT）

４．玉音放送

５．海賊版

６．アリペイ（ALIPAY）

問２　次の主題の中から１つを選び、６００字以内で論じなさい。

１．GAFA（四大グローバル・プラットフォーム）

２．持続可能な開発目標（SDGs）

３．コンプライアンス

４．4K デジタル化

２０２０年度４月入学　２期入試（修士一般）

大学院コミュニケーション学研究科　修士課程

入　学　選　考　試　験　問　題
（試験時間　専門・基礎課題あわせて　９０分）

2020 年 2 月 15 日実施
東京経済大学大学院
コミュニケーション学研究科

専門課題

次の主題の中から１つを選び、１，０００字程度であなたの考えを含めて論述しなさい。

１．電子決済サービスについて

２．有料動画配信の将来性について

３．メディアの再販売価格維持制度について

４．日本の放送法第４条がもたらす意味について

２０２０年度４月入学　２期入試（修士一般）

大学院コミュニケーション学研究科　修士課程

入　学　選　考　試　験　問　題
（試験時間　専門・基礎課題あわせて　９０分）

2020 年 2 月 15 日実施
東京経済大学大学院
コミュニケーション学研究科

基礎課題

問１　次の事項の中から３つを選び、それぞれ１５０字以内で説明しなさい。

１．ブロック紙

２．総合視聴率

３．スポット CM

４．AbemaTV

５．培養分析

６．ペアビデオ（Pear Video）

問２　次の主題の中から１つを選び、６００字以内で論じなさい。

１．日本の民間放送について

２．エンコーディング・デコーディングモデルについて

３．放送のインターネット同時配信について

４．情報のゲートキーパーについて